

活動実施報告書（令和5年度）

名称：デイズー保育園

所在地： 谷山中央 7丁目 45番地 24号

電話番号 050-3612-8103 電子メールアドレス：ns-daisy-office@office-wing.net

代表者： 鯨坂 健太郎 担当者： 木下 舞子

取組内容

- 【4月～6月】
 - ・ニガウリを育て、緑のカーテンを作る
- 【7月～9月】
 - ・手洗いに慣れないうちは、保育者の方で水道の開閉をして節水していた(2学期まで)
 - ・手洗い時に必要ない時(石けんを付けている時)は水を止める
 - ・部屋を出る時はこまめに電気を切る
- 【10月～11月】
 - ・給食で出た飲み物の空き容器を使用し、画用紙などで製作。ボーリングのピンや輪投げ遊びに展開して遊ぶ
- 【12月】
 - ・エコな材料でしめ縄、門松を作る
- 【1月～3月】
 - ・食育でお魚教室を行いました。鯉の活魚を三枚に捌いて子ども達に見てもらい行き物には命がある事、その命をいただくことの有難さを学んでもらいました。最後にキビナゴの唐揚げを食べ頭からしっぽまで丸ごと食べました。

活動の様子（写真等）



取組結果・感想等

- 【4月～6月】
 - ・園庭でニガウリを育て、ニガウリの実がなったり、緑のカーテンが大きくなる姿を子ども達も感じる事ができ、とてもよい食育につながった
- 【7月～9月】
 - ・ある程度の期間、開閉を我慢させていたので、興味を持ってくれ、上手になってくれた
 - ・石けんを手を取った後、水を止める様子が見られた
 - ・節電を心がけることで電気だけでなく、水も意識して大切に使うようになった
- 【10月～11月】
 - ・空き容器を使って遊んでいた時、転がしたり積み重ねて楽しんでた為、ハロウィンも近いということでおぼけの製作へ展開。その後、ゲーム遊びを楽しんだ。こどもたちの発想でゴミになる廃材から玩具へ変化させることは、とてもよかった
- 【12月】
 - ・玄関先の植木や自宅にある物、百均等で正月飾りを作り、季節を感じる事ができよかったです。
- 【1月～3月】
 - ・普段切り身でしか見る機会のない魚の姿に五感を全て使った食育となり子ども達は興味深く体験していました。結果すべての食材に感謝出来るようになり以前に増してご飯を残さないように子ども達の間で自然に声かけるようになりました。

1年間取り組んだ感想・ご意見

- ・環境未来館さんで頂いたニガウリの苗を玄関の門前に植え付け、今回も緑のカーテンができました。子ども達や保育者が目にする園庭に植え付けとても関心を持ってもらいました。また、ニガウリの実が大きくなると、自分たちで収穫し給食室の先生に調理してもらい、野菜が苦手な子どもたちも自分たちで育てたお野菜ということに興味を持ち進んで食べていて、食育につながるようになりました。
- ・節水、節電では、保育者の協力が必要不可欠であるが、ポスターを目に付く所にはり、職員の意識づけとなり、資源を大切に使うところが出来ました。
- ・子ども達の行動をヒントに、廃材を玩具や製作をすることが出来ました。日頃から、子ども達の様子を見て、楽しみながらエコ活動に取り組んでいきたいと思えます。